

宮崎大学生協

共済加入確認企画

第010号
(通算520号)



[健康と安全]

取り組み概要

日時：2022年10月31日、11月1日
場所：宮崎大学 木花食堂
参加者数や組合員の反応：639名に共済に関するピラの配布を行い、共済マイページ登録による加入確認を促した。

：背景や概要：共済の認知度が低いといった現状をもとに関心を持ってもらうきっかけづくりとして行われた。手渡されたピラをじっくり読んだり、食堂出口にある共済ボードを見ていく人が見られた。

POINT.1

身近にあるものを活かした小さな工夫！



共済について有効に活用してほしいけれど、そもそも共済について知らない人が多いといった現状から、まずは「共済」を認知してもらい、関心を持ってもらうためのきっかけづくりとして行われました。

今回配布した共済マイページのピラは普段食堂の出口などに自由に取ってもらえるように置かれています。しかし、関心のない組合員は素通りしてしまうこともしばしば。本企画では**身近にあったけれど十分に利用されていなかった**共済マイページのピラを学生が直接声掛けをしながら配布することで広めることができました！

POINT.2

共済に対する関心UP！

コロナ禍での給付漏れをきっかけとして、学生組合員の共済の認知度の低さや共済に対して難しい印象を持っていることが分かりました。

この難しい印象が共済について知ろうとする意識を妨げているのではないかと考え、ハロウィンにちなんだイベント（仮装やお菓子配り）と絡めることで**親しみやすい雰囲気を作り**、共済に対する関心を向上させる工夫を行っていました！



POINT.3

組合員に合わせた企画づくり！



企画の情報宣伝は当日のSNSでの宣伝のみでしたが、食堂の利用者が多い時間帯に行くことで少しでも多くの組合員に広められる工夫をしていました！

また、組合員の共済に対する理解度に合わせて、今回は「内容」を知ってもらうのではなく、「存在」を知ってもらうことに重点を置いていました。

今の組合員の生活や共済に対する認識・理解に合わせて取り組みを考え、実行することができていて素敵だなと思います！

共済を身近に感じられるきっかけづくり！